

2006年度(H18年度)

キャリアモデル学習

環境分野でのキャリアモデル

福島大学 共生システム理工学類

環境システムマネジメント専攻

柴崎 直明

今日の授業の内容

- ① 講師自己紹介(キャリア形成史)
- ② 民間コンサルで求められるキャリア
- ③ 質疑応答など



民間コンサルタントで 求められるキャリア



コンサルタントとは...

業務や業種についての専門知識を有し、
調査・観察・整理・構成・分析・指導・プレゼン
テーション技術を駆使して、
現象を認識・報告し、問題点を発見・指摘し、
原因を分析し、対策案を示すことにより、
クライアントの発展を助ける業務を行う



環境コンサルタント

官公庁並びに民間企業，団体等をクライアントとして，

環境保全に関する企画立案、調査、解析・シミュレーションなどのコンサルティング業務を行う企業



建設コンサルタント

土木技術を中心とした設計，計画業務を中心に，官公庁並びに民間企業をクライアントとしてコンサルティングを行う企業

広義には，

建築コンサルタント、環境コンサルタント、上下水道コンサルタント、廃棄物コンサルタント、地質コンサルタント、農業土木コンサルタントなどを含める



コンサルタント技術者単価

(国土交通省, H18年度)

①設計業務

技術者の職種	基準日額(円)	割増対象賃金比(%)
主任技術者	55,200	55
理事、技師長	53,000	55
主任技師	46,300	55
技師(A)	40,100	55
技師(B)	31,200	55
技師(C)	25,900	55
技術員	21,500	60



コンサルタントの職種区分定義

(国土交通省)

主任技術者：

先例が少なく、特殊な工法や解析を伴う極めて高度あるいは専門的な業務を指導統括する能力を有する技術者。

工学以外に社会、経済、環境等の多方面な分野にも精通し、総合的な判断力により業務を指導、統括する能力を有する技術者。

工学や解析手法の新規開発業務を指導、統括する能力を有する技術者。



コンサルタントの職種区分定義

(国土交通省)

理事・技師長：

複数の非定型業務を統括し、極めて高度で複合的な業務のプロジェクトマネージャーを勤める技術者。

主任技師：

定型業務に精通し部下を指導して複数の業務を担当する。また、非定型業務を指導し最重要部分を担当する。



コンサルタントの職種区分定義

(国土交通省)

技師(A)：

一般的な定型業務に精通するとともに高度な定型業務を複数担当する。また、上司の指導のもとに非定型的な業務を担当する。

技師(B)：

一般的な定型業務を複数担当する。また、上司の包括的指示のもとに高度な定型業務を担当する。



コンサルタントの職種区分定義

(国土交通省)

技師(C):

上司の包括的指示のもとに一般的な定型業務を担当する。また、上司の指導のもとに高度な定型業務を担当する。

技術員:

上司の指導のもとに一般的な定型業務の一部を担当する。また、補助員を指導して基礎的資料を作成する。



これを取って一人前: **技術士**

技術士とは:

技術士法に定める国家資格で、
「法に基づく登録を受け、技術士の名称を用いて、
科学技術に関する高度の応用能力を必要とする
事項についての、計画、研究、設計、分析、試験、
評価又はこれらに関する指導の業務を行なう者」



一人前へのパスポート： 技術士補

技術士補とは：

「技術士となるのに必要な技能を修習するため、法定の登録を受け、技術士補の名称を用いて、技術士の業務について技術士を補助する者」

技術士を目指す者にとって最も近道な国家資格

技術士一次試験



【合格して登録すれば**技術士補**】

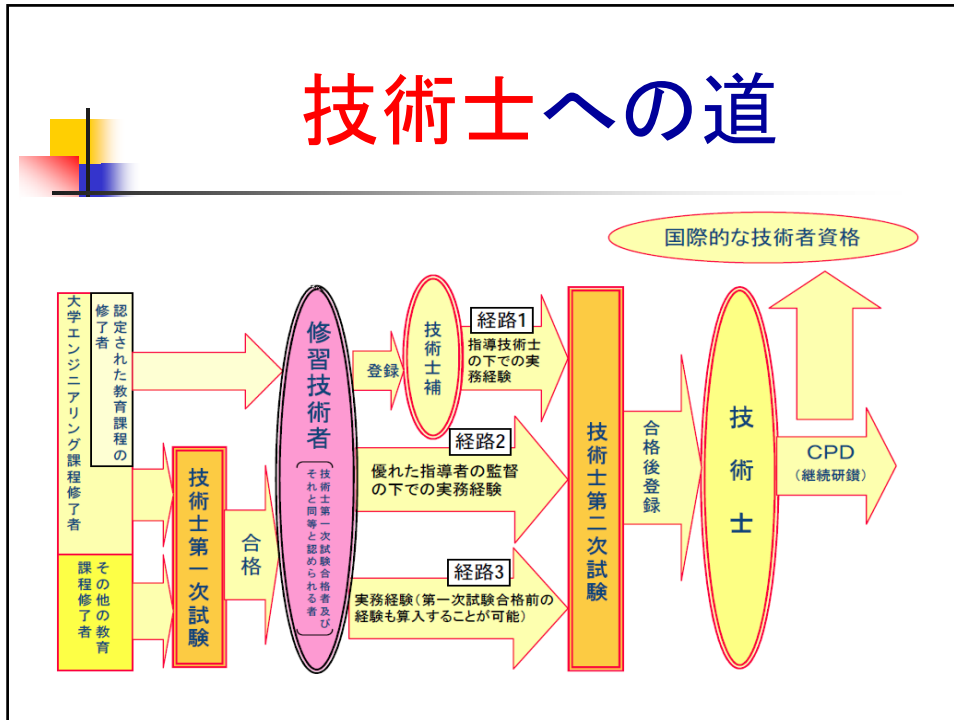
受験資格：

年齢・学歴・業務経歴等による制限はない

技術部門：

①機械、②船舶・海洋、③航空・宇宙、④電気電子、⑤化学、⑥繊維、⑦金属、⑧資源工学、⑨建設、⑩上下水道、⑪衛生工学、⑫農業、⑬森林、⑭水産、⑮経営工学、⑯情報工学、⑰応用理学、⑱生物工学、⑲環境、⑳原子力・放射線

技術士への道



技術士二次試験の科目 (応用理学部門)

- ① 必須科目
応用理学一般
- ② 選択科目
 - 17-1 物理及び化学
 - 17-2 地球物理及び地球化学
 - 17-3 地質

技術士二次試験の科目 (環境部門)

① 必須科目
環境一般

② 選択科目
19-1 環境保全計画
19-2 環境測定
19-3 自然環境保全
19-4 環境影響評価

技術士登録を行うと...



理工学群
共生システム理工学類

教授

柴崎 直明 理学博士、技術士(応用理学)

SHIBASAKI NAOAKI, Dr. Sc., P.E.Jp

〒960-1296 福島市金谷川1番地

tel/0249-276-1111

<http://www.sss.fukushima-u.ac.jp/~nshiba/>

e-mail: nshiba@sss.fukushima-u.ac.jp

海外で仕事をするために

コンサルタントとして仕事するためには、

- ① 学位, 資格
 - ② 語学能力
 - ③ 経験
- が必要!!

国際協力機構(JICA)の場合

プロジェクトのプロポーザル評価基準
(100点満点)

コンサルタントの経験・能力: 10~30点

本件業務の実施方針: 20~40点

業務主任者及び

業務従事者の経験・能力: 40~60点

業務主任者の経験・能力

- 1.類似プロジェクトの業務経験
- 2.対象国又は対象国近隣地域若しくは対象国類似地域での業務経験
- 3.語学力
- 4.業務主任者としての経験及び評価
- 5.その他学位、資格等
- 6.業務主任者によるプレゼンテーション(専門的資質、表現方法の理論性・説得力、業務への取組意欲等)

業務従事者の経験・能力

- 1.類似プロジェクトの業務経験
- 2.対象国又は対象国近隣地域若しくは対象国類似地域での業務経験
- 3.語学力
- 4.その他学位、資格等

必要な学位・資格とは？

1. 少なくとも修士，できれば博士の学位
海外で技術指導を行う場合，博士を持っているほうがインパクトが強い
2. 技術士および専門資格
技術士を持っていないと，3級以上の等級になれない

必要な語学力とは？

- ◆ JICA専門家の場合に必要な能力
英語の場合，
TOEIC730点以上
TOEFL550点以上（CBT213点以上）
英検準1級以上

仏語は仏検2級以上
西語は西検3級以上

JICA専門家：語学力の証明

✿ 以下の資格の**成績証明書が必要**

英語：

TOEFL、TOEIC、IELTS、英検、国連英検、
ビジネス英検、青年海外協力隊シニア語学
試験

仏語：仏検、DALF、DELF、青年海外協力隊
シニア語学試験

西語：西検、DELE、青年海外協力隊シニア
語学試験

JICA専門家：必要な経験

マレーシア：ボルネオ生物多様性・生態系保全
プログラム短期専門家派遣の例

分野： 参加型モニタリング・評価

経験年数： 大卒後13～17年程度

類似業務： 自然環境保全案件のモニタ
リング・評価分析に係る各種
業務

コンサルタントとして 仕事するための提言



必要な資格を取ろう!!

まずは技術士補, そして技術士

経験を深めよう!!

現場経験, 実務経験, 一芸を身につける

語学力を高めよう!!

語学は若いうち, 英語は絶対必要, 資格取得